

総会

配布：限定

2017年12月6日

原文：英語

第72会期

議事日程議題 127

グローバル・ヘルスと外交政策

アンティグア・バーブーダ、アルゼンチン、ブラジル、カナダ、エストニア、フランス、ドイツ、インドネシア、ジャマイカ、日本、リベリア、モロッコ、ノルウェー、セネガル、南アフリカおよびタイ：決議案

ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ国際デー

総会は、

国内の医療制度におけるユニバーサル・カバレッジの重要性を認識しそして配慮が、グローバル・ヘルスの課題の文脈におけるポスト 2015 開発アジェンダに関する議論にユニバーサル・ヘルス・カバレッジを含めることに対して与えられることを勧告した、グローバル・ヘルスと外交政策に関する 2012 年 12 月 12 日の総会決議 67/81 を想起し、

その中で総会が、2030 年までに、全ての者のための財政危機保護、質の高い不可欠な保健医療サービスへのアクセスおよび安全な、効果的な、質の高い不可欠な医薬品とワクチンへのアクセスを含んでいる、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジのターゲットを達成することを含む、包括的、遠大かつ人間中心な一連の普遍的かつ変革的な持続可能な開発目標およびその意欲的なそして地球規模のターゲットを採択した、「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための 2030 アジェン

ダ」と表題のついた、2015年9月25日の総会決議70/1もまた想起し、

ユニバーサル・ヘルス・カバレッジを達成することに向けた加盟国の移行を加速する加盟国の主要な責任を強調し、そして健康は、持続可能な開発の三つの全ての側面に対する前提条件および持続可能な開発の三つの全ての側面の成果と指標であることを認識した、グローバル・ヘルスと外交政策に関する2016年12月15日の総会決議71/159を更に想起し、

国際年の宣言に関する1998年12月15日の53/199と2006年12月20日の61/185の総会諸決議、および国際年と記念祭に関する1980年7月25日の経済社会理事会決議1980/67、とりわけ国際年の宣言のための合意された基準に関するその付属文書の第1項から第10項を、またその中でその計画と資金調達のための基本的な準備が為される前に国際デーまたは年が宣言されるべきでないことを述べている第13および14項をも再確認し、

1. ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ国際デーとして12月12日を宣言することを決定する。
2. 全ての加盟国、国際連合システムの諸組織およびその他の世界的な、地域的なまた準地域的な機構、並びに市民社会、非政府組織、民間部門、学界および個人を含む、その他の関連する利害関係者に対し、強力かつ強靱な保健制度とユニバーサル・ヘルス・カバレッジに対する必要性の認識を高め、適切な方法でまた国の優先事項に従って、教育および活動を通して、毎年ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ国際デーと祝うことを招請する。
3. 事務総長に対し、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ国際デーを、自由意思に基づいて、祝いことまた記念するための活動を実行することを加盟国に奨励するために、全ての加盟国の注意をこの決議に向けることを要請する。